

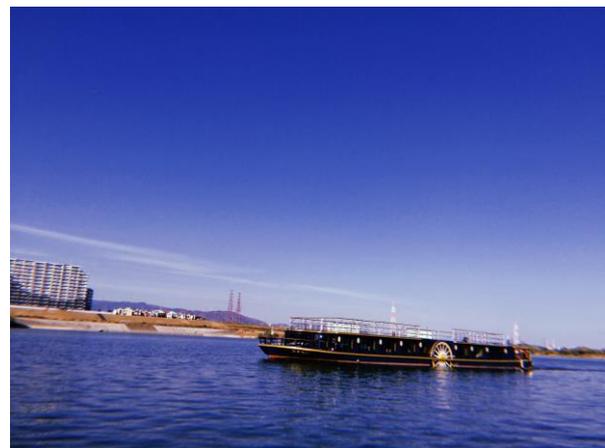
～ 淀川の恵みを淀川舟運とともに味わい、知り、触れていただく ～
2019年11月23日(土・祝)に天満橋・八軒家浜と枚方を結ぶ
クルーズ船ひまわり「淀川浪漫紀行プレミアム“名酒発見”」を運航します

枚方市(市長：伏見隆)と京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪市中央区、社長：石丸昌宏)は、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所と連携し、淀川舟運の活性化を推進し、まちの魅力を高めることで、来訪・交流を促進する取り組みを進めています。その一環として、大阪水上バス株式会社(本社：大阪市中央区、社長：浅野哲至)では、2017年9月から天満橋・八軒家浜船着場と枚方船着場を結ぶクルーズ船「淀川浪漫紀行」の運航を実施しておりますが、内容をより充実させた「淀川浪漫紀行プレミアム“名酒発見”」を11月23日(土・祝)に運航します。

当日は、屋上部にあるオープンデッキや、美しい外輪が特徴的なクルーズ船「ひまわり」で、パナマ運河方式の毛馬閘門^{けまこうもん}の通過を体験していただけます。船内では、淀川天然鰻を使った特製弁当などを食べながら、淀川流域案内や淀川(鶴殿地区)の葦をふき口に使った^{ひちりき}箏箏(雅楽)の演奏会をお楽しみいただくほか、特別企画として、淀川水系ゆかりの日本酒10種を用意しています。日本酒の話や、葦を活用したヨシ紙の照明器具が灯すあかりの体験、淀川産の商品販売を行うほか、下り便では「枚方くらわんか酒」を醸造している山野酒造の山野社長のお話と試飲会など、多様な淀川の恵みを淀川舟運とともに味わい、知り、触れていただくとともに、淀川の魅力を再発見していただける船旅となっています。市指定文化財「鍵屋主屋」をはじめとした「市立枚方宿鍵屋資料館」や「淀川資料館」の自由見学(入場券付き)もセットになっています。

本事業により、水の路(淀川)と陸の路(京街道)を淀川舟運とまちの賑わいでつなげ、地域をさらに活性化させたいと考えています。

詳細は別紙のとおりです。



▲淀川浪漫紀行の様子

(別紙)

【名称】 優雅なクルーズ船「ひまわり」で淀川の恵みと歴史を再発見！
「淀川浪漫紀行プレミアム“名酒発見”」

【運航日】 2019年11月23日(土・祝)

※気象・河川の状況により、運休もしくはコースを変更する場合があります

【内容】 (1)上り便「淀川上りの旅コース」

9時30分 八軒家浜船着場発

12時30分頃 枚方船着場着

参加費：お一人様7,980円

お食事：淀川旬彩弁当(淀川天然鰻を使用、ウェルカムドリンク付き)



▲淀川旬彩弁当(イメージ)

(2)下り便「淀川下りの旅コース」

14時00分 枚方船着場発

17時00分頃 八軒家浜船着場着

参加費：お一人様7,980円

お食事：淀川旬彩弁当(淀川天然鰻を使用、ウェルカムドリンク付き)



▲淀川旬彩弁当(イメージ)

【特別企画】 厳選した淀川水系ゆかりの日本酒10種を販売

販売金額：400円/杯(予定) ※1杯あたり約90ml

販売銘柄：枚方くらわんか酒、片野桜(山野酒造・交野市)、國乃長(寿酒造・高槻市)、月の桂(増田徳兵衛商店・京都市伏見区)、萩の露(福井弥平商店・滋賀県高島市)

※用意する本数に限りがありますので、無くなり次第販売終了となります。また、ほかの銘柄に変更する場合があります。

※下り便では、「枚方くらわんか酒」を醸造されている山野酒造の山野社長のお話と、「片野桜」の試飲もごぞいます。



▲日本酒銘柄（イメージ）

- 【特典】 ①淀川流域案内(淀川ウォッチングマップ全員配布)
②「箏箏演奏会」の披露(平安装束の狩衣)
③パナマ運河方式の毛馬閘門通過体験
④市立枚方宿鍵屋資料館の自由見学(入場券付き)
⑤淀川資料館の自由見学(無料)
⑥枚方周辺の散策マップの提供
⑦淀川水系ゆかりの日本酒の話
※「淀川マルシェ」(ヨシのあかり、べっこうしじみ飴、天野川セイタカヨシのお菓子、ヨシのお箸、ヨシ紙文房具等の船内販売)
- 【主催】 大阪水上バス株式会社
- 【共催】 枚方市、京阪ホールディングス株式会社、枚方文化観光協会
- 【企画運営】 株式会社アトリエMay
- 【協力】 一般社団法人淀川ブランド推進協議会、丸万寿司、割烹 藤
- 【後援】 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所、大阪府、
淀川舟運整備推進協議会、北大阪商工会議所
- 【申込方法】 ひまわり予約センター 06(6942)6699 または 0570(07)5551
受付時間：9時から17時まで
※ご予約は、9月26日(木)から承ります。

以 上